

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	当社公式WEBサイトに掲載します。 (http://www.dainichi-net.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
定時株主総会	毎年6月中	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主確定	定時株主総会の議決権 配当 3月31日 3月31日 その他必要ある時は、あらかじめ公告いたします。		

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	
	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
● 氏名、住所などのご変更 ● 単元未満株式の買取・買増請求 ● 配当金の受取方法、振込先のご変更	お取引のある証券会社等にお問い合わせください。	※みずほ信託銀行 証券代行部 お問い合わせください。
● 郵便物の発送・返戻に関するお問い合わせ ● 未払配当金に関するご照会	※みずほ信託銀行証券代行部 にお問い合わせください。	

※ みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル：0120-288-324 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

公式WEBサイトのご案内

公式WEBサイトでは「製品情報」や「お客様サポート」から「会社情報」までわかりやすくご案内しております。

また、株主・投資家の皆様には、当社をよりご理解いただくために、「株主・投資家情報」で決算短信や財務諸表など各種資料を掲載しております。

<http://www.dainichi-net.co.jp/>

ダイニチ 検索



ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中780番地6

Dainichi

ダイニチ工業株式会社

株主通信

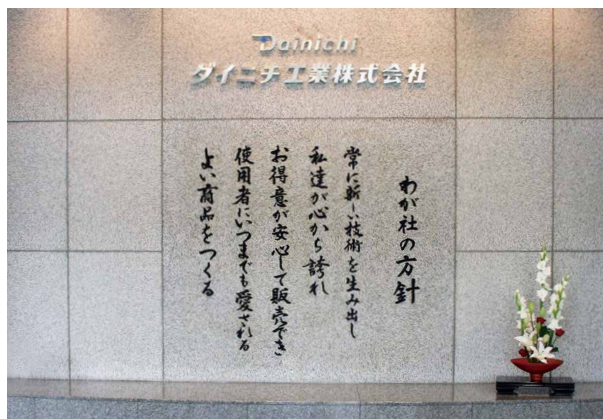
第54期 上半期のご報告

平成28年4月1日～平成28年9月30日



【証券コード：5951】

企業理念 -わが社の方針-



新しく生み出す技術を核に役立つ商品を開発するとともに、販売して下さる小売店様を大切に、お客様には長く愛情を持って使い続けていただきたい。

こうした思いは、当社のすべての仕事を支える基本理念となっています。

Top Message トップメッセージ

当第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和を背景に企業収益や雇用情勢は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国をはじめとするアジア新興国や資源国経済の減速、英国のEU離脱問題に伴う世界経済の不確実性の高まりや、円高の進行、株式市場の低迷など、景気の先行きについては依然として不透明な状況です。

こうしたなかで当社は、市場や住環境の変化に対応した商品開発に取り組んでまいりました。

主力商品の石油暖房機器におきましては、迅速な商品供給力と、品質保証体制が評価されて業界内で確たる地位を築いております。

また、電気暖房機器におきましては、静音性能を高めた2機種を発売し、スポット暖房の需要にお応えしてまいります。

加湿器におきましては、3シリーズ16機種を発売しました。

当第2四半期会計期間は、暖房機器及び加湿器は商品導入期にあたるため売上は僅少ではありますが、石油暖房機器において量販店の導入及び高付加価値商品の出荷が順調に進み、輸出も伸張したことにより、売上は前年同期実績を上回りました。

また経費節減に努めたことから利益も前年同期実績を上回りました。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

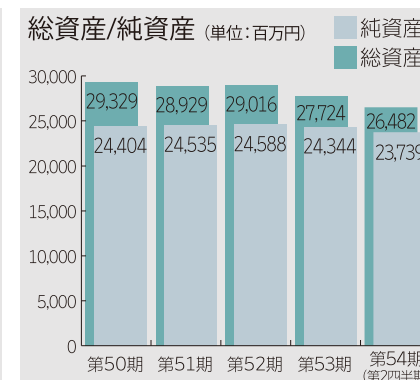
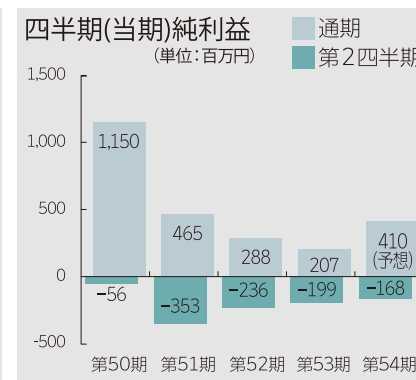
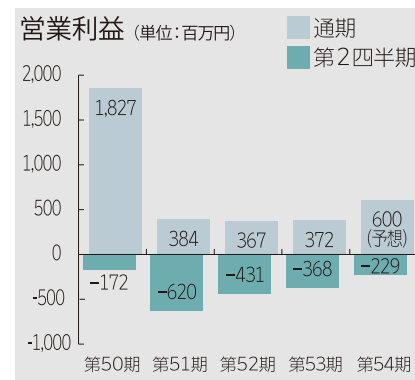
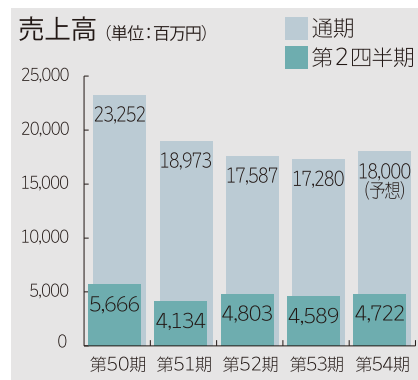
平成28年11月

代表取締役社長 吉井久夫



目次	トップメッセージ	1
	当第2四半期の概況	2
	特集	
	お客様の生活を支える ダイニチのモノづくり	3～4
	貸借対照表/損益計算書/ キャッシュ・フロー計算書/ 株価の推移	5
	会社概要/株式の状況	6

財務 ハイライト



当第2四半期の概況

当第2四半期累計期間の業績は、売上高は47億22百万円(前年同期比2.9%増)、営業損失は2億29百万円(同1億38百万円減)、経常損失は1億18百万円(同1億84百万円減)、四半期純損失は1億68百万円(同31百万円減)となりました。

通期の見通し

第54期におきましては、売上高180億円、営業利益6億円、経常利益6億円、当期純利益4億10百万円を見込んでおります。

業績は原油価格の動向や冬期の気候条件などに影響されますが、当社商品への期待は根強いものがあると実感しております。

通期目標の達成に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

特集 お客様の生活を支えるダイニチのモノづくり

いよいよ平成28年度の新商品が販売開始となりました。
今年度も豊富なラインナップを揃え冬の需要期に備えております。

平成28年7月にコーポレートロゴが
変わりました

Dainichi

新しいロゴは、創業以来大切にしてきた
価値観を表現したことに加え、小文字主体
のしなやかでシャープなデザインとすること
で視認性を向上し、時代と共に変化するお
客様の暮らしを独自の技術でリードしてい
く先進性を表現しています。

また、ワンポイントの青い円は、灯油をムダ
なく燃やす独創的な技術の象徴である「青い
炎」をイメージしており、これからもメーカ
ーとして常に新しい技術を生み出していく意
志を表現しています。

次の50年に向け、伝統を継承しつつ常に
進化を続けるという決意をあらわした、新しい
ダイニチ工業のデザインです。

家庭用石油ファンヒーター

『除菌※ステンレスフィルター』
を搭載したSDRタイプ登場。



家庭用石油ファンヒーターは、8タイプ 27 機種を
発売しました。昨年度好評だったSDRタイプに『除菌※
ステンレスフィルター』を搭載し、背面のフィルターに
付着した菌を除菌効果で抑制または減少させます。

また、昨年度3kW クラスで好評だったカラー「オー
タムレッド」を4kW、5kWクラスにも追加し、店頭でも
目をひく存在感となっています。

※ フィルター網に抗菌剤入りステンレス材をコーティングし、網に付着した菌を抑制または減少させます。【試験機関】一般財団法人ボークン品質評価機構【対象部分の名称】ファンフィルター網【試験方法】JIS Z 2801（フィルム密着法）【試験結果】99%以上の抑制および除菌を確認（20215069852-1）

加湿器

新ブランド「Dainichi Plus」
3シリーズ16機種発売。



加湿器は、平成15年より販売を開始し、平成28年
10月に累計生産台数200万台を達成しました。

今年度はハイブリッド式と気化式を合わせて、3シ
リーズ16機種を発売しました。

コーポレートロゴの変更と同時に、燃焼機器以外の
事業で使用する新ブランド「Dainichi Plus」を立ち上
げ、加湿器も「Dainichi Plus」商品として発売します。

セラミックファンヒーター

さらに静音化、加湿タイプに
新色「ブルー」登場。



昨年度より新規参入したセラミックファンヒーターは、
国内生産と静音性、安全性を評価いただいています。

今年度は音質を改善し、耳障りな音とされるファンの
風切音ピークを約50%低減※1しました。また温
風強運転時でも、加湿セラミックファンヒーターEFH
-1216Dの場合は30dB（従来機より2dB※2低減）
となり、静音設計をより強化しました。

※1 50 Hzにおける運転音FFT解析によるピーク周波数での音圧
※2 温風「強」運転時におけるEFH-1216DとEFH-1215Dの比較

貸借対照表

(単位:千円/千円未満切捨)

	当第2四半期 会計期間 平成28年9月30日現在	前事業年度 平成28年3月31日現在
流動資産	19,227,317	20,086,336
固定資産	7,255,302	7,638,022
有形固定資産	6,048,098	6,350,161
無形固定資産	37,385	48,725
投資その他の資産	1,169,817	1,239,135
資産合計	26,482,619	27,724,358
流動負債	1,813,315	2,543,001
固定負債	929,464	837,043
負債合計	2,742,780	3,380,044
株主資本	23,496,407	24,053,720
評価・換算差額等	243,431	290,594
純資産合計	23,739,839	24,344,314
負債純資産合計	26,482,619	27,724,358

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円/千円未満切捨)

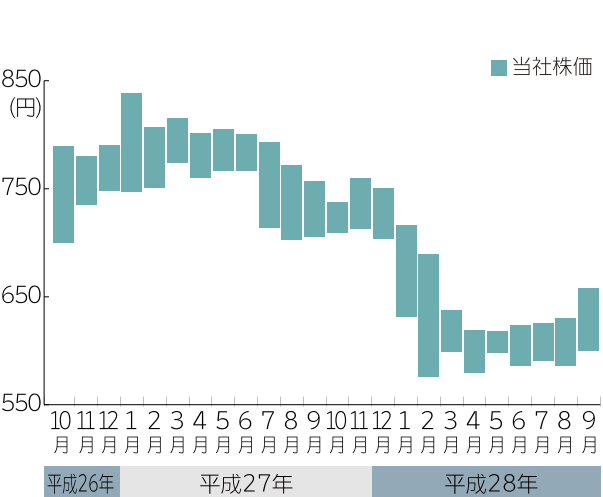
	当第2四半期 累計期間 (平成28年4月1日 平成28年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,414,251	△7,359,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,388	△364,319
財務活動によるキャッシュ・フロー	△388,470	△388,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,276	△23
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,900,387	△8,112,283
現金及び現金同等物の期首残高	11,895,475	12,071,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,995,087	3,959,475

損益計算書

(単位:千円/千円未満切捨)

	当第2四半期 累計期間 (平成28年4月1日 平成28年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成27年4月1日 平成27年9月30日)
売上高	4,722,419	4,589,934
売上原価	3,172,011	3,221,087
売上総利益	1,550,407	1,368,847
販売費及び一般管理費	1,780,183	1,737,515
営業損失(△)	△229,775	△368,668
営業外収益	112,634	66,475
営業外費用	1,276	1,180
経常損失(△)	△118,418	△303,372
特別利益	—	34,136
特別損失	931	15,356
税引前四半期純損失(△)	△119,349	△284,593
法人税、住民税及び事業税	10,950	11,000
法人税等調整額	37,976	△96,247
四半期純損失(△)	△168,275	△199,345

株価の推移



会社概要 / 株式の状況

会社概要

平成28年9月30日現在

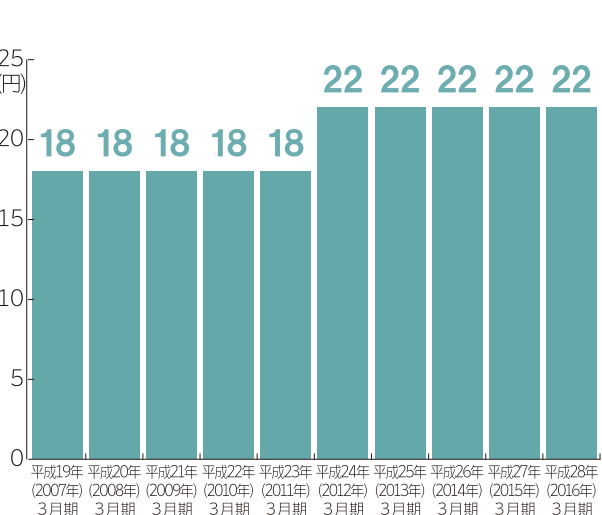
社名	ダイニチ工業株式会社
英文社名	Dainichi Co.,Ltd.
本社	〒950-1295 新潟県新潟市南区北田中 780 番地 6
設立	昭和 39 年4月1日
資本金	40 億 5,881 万円
従業員数	510 名

株式の状況

平成28年9月30日現在

発行可能株式総数	54,767,100 株
発行済株式の総数	19,058,587 株
株主数	4,215 名

1株当たりの配当金の推移



大株主（上位10位）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社ビー・エッチ	1,841	10.41
一般財団法人 佐々木環境技術振興財団	1,440	8.14
株式会社ダイニチビル	1,361	7.70
ダイニチ工業従業員持株会	1,043	5.90
株式会社第四銀行	850	4.81
日本スタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	573	3.24
吉井 久夫	570	3.23
吉井 久美子	556	3.15
渥美 るみ子	391	2.22
吉井 唯	378	2.14

(注) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(1,375,101株)を除いて計算しております。

所有者別株式比率

